



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月27日

上場会社名 株式会社両毛システムズ

上場取引所 東

コード番号 9691

URL <https://www.ryomo.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北澤 直来

問合せ先責任者(役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 坂本 直紀 (TEL) 0277-53-3131

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	17,140	27.8	1,901	61.4	1,878	64.4	1,299	70.4
2025年3月期第3四半期	13,415	4.2	1,177	4.1	1,142	1.3	762	△4.2

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,408百万円(+81.0%) 2025年3月期第3四半期 778百万円(△10.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	371.49	—
2025年3月期第3四半期	218.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	24,732	14,884	60.2
2025年3月期	24,735	13,630	55.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 14,884百万円 2025年3月期 13,630百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 —	円 銭 22.00	円 銭 42.00
2026年3月期	—	22.00	—	—	—
2026年3月期(予想)				22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	25,000	11.2	2,800	28.5	2,760	28.6	1,900	21.1

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

	2026年3月期3Q	2025年3月期	3,510,000株
② 期末自己株式数	11,466株	2025年3月期	11,358株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	3,498,558株	2025年3月期3Q	3,498,642株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資に引き続き持ち直しの動きがみられ、緩やかな回復基調が見受けられました。しかしながら、原材料やエネルギー価格をはじめとした諸物価の上昇や、自動車産業を中心とした米国の関税政策の影響などにより企業収益の改善に足踏みが見受けられるほか、不安定な国際情勢や地政学リスクへの警戒感は継続しており、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社及び連結子会社（以下、当社グループ）では、10次中期経営計画（2023～2027年度）の3年目を迎える、「グループの総合力を高め、社会課題の解決に取り組み、お客さまと共に成長する」という方針のもと、「スピード」「変革」「新価値創造」をキーワードとして、「強化・拡大」「変革・成長」「構造改革」の3つの重点施策に取り組み、受注拡大、製品・サービス強化、ならびに収益構造の改善を推進してまいりました。

当第3四半期連結累計期間におきましては、引き続き、すべての製品・サービス分野が堅調に推移いたしました。

公共事業セグメントにおいては、下期に導入が集中している地方自治体システム標準化対応の見通しが立ちソフトウェア開発・システム販売やシステム機器・プロダクト関連販売の収益は堅調に推移いたしました。加えて、学校向けNEXT GIGA関連商談等のIT機器の販売及び付帯するサービス提供が堅調に推移いたしました。また、Windows11への更新需要も収益改善につながりました。これにより、セグメント売上高は9,013百万円（前年同期比44.8%増）、セグメント利益は1,866百万円（前年同期比69.6%増）となりました。

社会・産業事業セグメントにおいては、米国の関税措置に伴う影響を受けて第1四半期より一部の商談案件に中止や延期が生じましたが、想定よりも影響は限定的となりました。加えて、Windows11への更新需要やDXに向けたお客さまの情報化投資は引き続き堅調に推移し、システム機器・プロダクト関連販売が堅調に推移いたしました。また、エネルギー事業者向け「GIOS®（ジオス）」が引き続き堅調に推移いたしました。これにより、セグメント売上高は8,126百万円（前年同期比13.0%増）、セグメント利益は1,460百万円（前年同期比4.5%減）となりました。

その結果、売上高は17,140百万円（前年同期比27.8%増）、営業利益は1,901百万円（前年同期比61.4%増）、経常利益は1,878百万円（前年同期比64.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,299百万円（前年同期比70.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

(資産・負債・純資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は24,732百万円（前連結会計年度末24,735百万円）となり、3百万円減少しました。流動資産は282百万円増加し、14,066百万円となりました。固定資産は285百万円減少し、10,666百万円となりました。

流動資産の増加要因は、現金及び預金が223百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が645百万円それぞれ減少しましたが、棚卸資産が1,367百万円増加したこと等によるものです。固定資産の減少要因は、投資その他の資産が187百万円増加しましたが、有形固定資産が306百万円、無形固定資産が167百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は9,848百万円（前連結会計年度末11,105百万円）となり、1,257百万円減少しました。流動負債は468百万円減少し、5,231百万円となりました。固定負債は788百万円減少し、4,616百万円となりました。

流動負債の減少要因は、買掛金が453百万円、未払法人税等が269百万円それぞれ増加しましたが、未払金が602百万円、賞与引当金が570百万円それぞれ減少したこと等によるものです。固定負債の減少要因は、長期借入金が375百万円、リース債務が462百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は14,884百万円（前連結会計年度末13,630百万円）となり、1,254百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が1,145百万円増加したこと等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ223百万円減少し、3,891百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,033百万円（前年同期は379百万円の支出）となりました。この主な要因は、棚卸資産の増加額1,367百万円の資金の減少がありましたが、税金等調整前四半期純利益1,877百万円の計上、売上債権の減少額649百万円等の資金の増加があったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、362百万円（前年同期は346百万円）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出170百万円、無形固定資産の取得による支出111百万円等の資金の減少があったこと等によるものです。

営業活動及び投資活動によるキャッシュ・フローをあわせたフリー・キャッシュ・フローは671百万円の増加（前年同期は726百万円の減少）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、896百万円（前年同期は623百万円の収入）となりました。この主な要因は、長期借入金の返済による支出375百万円、リース債務の返済による支出429百万円の資金の減少があったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの通期の連結業績予想につきましては、本日公表した「2026年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりです。

上記連結業績予想は、現在において入手可能な情報及び仮定に基づいて判断したものであり、予想に内在する不確定要素や今後の事業運営における内外状況の変化により、実際の業績数値が予想の数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,294,639	4,071,518
受取手形、売掛金及び契約資産	5,714,136	5,068,158
リース投資資産	2,431,642	2,416,933
棚卸資産	542,241	1,909,582
その他	801,510	600,214
貸倒引当金	△485	△178
流動資産合計	13,783,684	14,066,227
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,525,283	7,643,355
減価償却累計額	△3,510,306	△3,739,209
建物及び構築物（純額）	4,014,977	3,904,146
その他	2,485,177	2,289,500
有形固定資産合計	6,500,154	6,193,646
無形固定資産		
ソフトウエア	209,006	264,841
ソフトウエア仮勘定	72,320	30,743
その他	852,995	671,589
無形固定資産合計	1,134,321	967,174
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	2,308,716	2,372,197
その他	1,008,999	1,133,372
貸倒引当金	△6	△1
投資その他の資産合計	3,317,708	3,505,568
固定資産合計	10,952,185	10,666,389
資産合計	24,735,870	24,732,617

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	705, 667	1, 159, 441
1年内返済予定の長期借入金	500, 000	500, 000
未払金	1, 540, 021	937, 067
未払法人税等	145, 872	415, 711
賞与引当金	993, 887	423, 587
役員賞与引当金	7, 768	11, 688
受注損失引当金	217, 009	67, 613
その他	1, 590, 559	1, 716, 777
流動負債合計	5, 700, 785	5, 231, 887
固定負債		
長期借入金	1, 500, 000	1, 125, 000
リース債務	3, 345, 694	2, 882, 940
退職給付に係る負債	3, 847	3, 892
資産除去債務	145, 000	145, 000
その他	410, 431	459, 312
固定負債合計	5, 404, 973	4, 616, 145
負債合計	11, 105, 759	9, 848, 032
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 966, 900	1, 966, 900
資本剰余金	2, 453, 650	2, 453, 650
利益剰余金	9, 078, 128	10, 223, 883
自己株式	△9, 184	△9, 515
株主資本合計	13, 489, 493	14, 634, 918
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	161, 502	245, 169
為替換算調整勘定	△3, 559	△1, 873
退職給付に係る調整累計額	△17, 325	6, 371
その他の包括利益累計額合計	140, 616	249, 666
純資産合計	13, 630, 110	14, 884, 585
負債純資産合計	24, 735, 870	24, 732, 617

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位:千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	13,415,308	17,140,710
売上原価	9,902,998	12,737,158
売上総利益	3,512,310	4,403,552
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	720,184	760,973
賞与引当金繰入額	245,604	254,823
役員賞与引当金繰入額	8,037	30,732
退職給付費用	7,473	27,173
その他	1,353,296	1,428,490
販売費及び一般管理費合計	2,334,596	2,502,192
営業利益	1,177,714	1,901,359
営業外収益		
受取利息	1,451	6,155
受取配当金	11,193	15,654
受取賃貸料	4,627	4,077
転リース差益	5,135	6,106
助成金収入	8,120	1,616
その他	4,510	4,991
営業外収益合計	35,037	38,602
営業外費用		
支払利息	62,764	50,731
賃貸収入原価	989	853
為替差損	4,322	-
遅延損害金	-	9,624
その他	2,241	230
営業外費用合計	70,318	61,439
経常利益	1,142,433	1,878,522
特別損失		
固定資産除却損	2,525	957
投資有価証券売却損	21	2
訴訟損失引当金繰入額	18,555	-
特別損失合計	21,101	960
税金等調整前四半期純利益	1,121,331	1,877,562
法人税等	358,591	577,869
四半期純利益	762,740	1,299,693
親会社株主に帰属する四半期純利益	762,740	1,299,693

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	762,740	1,299,693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,728	83,667
為替換算調整勘定	△2,319	1,686
退職給付に係る調整額	△5,765	23,696
その他の包括利益合計	15,644	109,050
四半期包括利益	778,384	1,408,743
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	778,384	1,408,743

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,121,331	1,877,562
減価償却費	677,698	703,439
無形固定資産償却費	302,257	296,123
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△122,664	△28,998
賞与引当金の増減額（△は減少）	△451,399	△570,455
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△737	3,919
受注損失引当金の増減額（△は減少）	△128,210	△149,395
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△85	△313
訴訟損失引当金の増減額（△は減少）	18,555	-
受取利息及び受取配当金	△12,644	△21,809
投資有価証券売却損益（△は益）	21	2
支払利息	62,764	50,731
固定資産除却損	2,525	957
売上債権の増減額（△は増加）	1,064,083	649,576
棚卸資産の増減額（△は増加）	△2,362,095	△1,367,341
リース投資資産の増減額（△は増加）	248,538	14,709
その他の流動資産の増減額（△は増加）	17,422	278,601
仕入債務の増減額（△は減少）	△4,096	△28,058
未払費用の増減額（△は減少）	△78,988	△86,880
リース債務の増減額（△は減少）	△353,044	△35,871
その他の流動負債の増減額（△は減少）	137,713	△232,537
その他の固定負債の増減額（△は減少）	△498	△306
その他	△9,731	△4,607
小計	128,717	1,349,046
利息及び配当金の受取額	12,576	21,698
利息の支払額	△62,783	△50,412
法人税等の支払額	△458,223	△286,657
営業活動によるキャッシュ・フロー	△379,713	1,033,675
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△170,000	△170,000
定期預金の払戻による収入	170,000	170,000
投資有価証券の取得による支出	△125	△127
投資有価証券の売却による収入	3,114	346
投資その他の資産の増減額（△は増加）	△50,841	△79,793
有形固定資産の取得による支出	△239,899	△170,938
無形固定資産の取得による支出	△59,131	△111,795
投資活動によるキャッシュ・フロー	△346,884	△362,309

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	-	△375,000
リース債務の返済による支出	△410,232	△429,820
セール・アンド・リースバックによる収入	1,173,797	62,998
配当金の支払額	△139,611	△153,876
その他	-	△331
財務活動によるキャッシュ・フロー	623,953	△896,029
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,741	1,543
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△99,903	△223,121
現金及び現金同等物の期首残高	3,520,636	4,114,639
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,420,733	3,891,518

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	公共事業	社会・産業事業			
売上高					
ソフトウェア開発・システム販売	1,049,850	4,047,557	5,097,407	—	5,097,407
情報処理サービス	4,205,978	2,079,925	6,285,904	—	6,285,904
システム機器・プロダクト関連販売	929,122	1,051,988	1,981,111	—	1,981,111
その他の情報サービス	41,471	9,414	50,886	—	50,886
顧客との契約から生じる収益	6,226,422	7,188,886	13,415,308	—	13,415,308
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	6,226,422	7,188,886	13,415,308	—	13,415,308
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,226,422	7,188,886	13,415,308	—	13,415,308
セグメント利益	1,100,280	1,529,281	2,629,561	△1,451,847	1,177,714

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,451,847千円には、各報告セグメントに配分していない製造補助部門費△122,271千円及び全社費用△1,329,575千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	公共事業	社会・産業事業			
売上高					
ソフトウェア開発・システム販売	1,599,297	4,356,519	5,955,817	—	5,955,817
情報処理サービス	4,686,509	1,978,870	6,665,380	—	6,665,380
システム機器・プロダクト関連販売	2,657,377	1,777,728	4,435,105	—	4,435,105
その他の情報サービス	70,636	13,771	84,407	—	84,407
顧客との契約から生じる収益	9,013,820	8,126,890	17,140,710	—	17,140,710
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	9,013,820	8,126,890	17,140,710	—	17,140,710
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,013,820	8,126,890	17,140,710	—	17,140,710
セグメント利益	1,866,130	1,460,136	3,326,266	△1,424,907	1,901,359

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,424,907千円には、各報告セグメントに配分していない製造補助部門費△144,926千円及び全社費用△1,279,980千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。